



令和7年度「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」の募集について

(公財)若狭湾エネルギー研究センターでは、企業等による新技術・新製品の開発やそれらの販路開拓の取組みを支援する制度として「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」を実施します。新技術・新製品については、①原子力・エネルギー分野(廃止措置関連含む)、②地域産業活性化分野、③環境分野、④植物工場・施設園芸分野、⑤防災分野の関連技術等を活用して行う調査・研究・試作等に、販路開拓については、これまでに当法人の補助事業等で開発した技術・製品等について支援します。これは、福井県が推進する嶺南Eコースト計画(「多様な地域産業の育成」と「デコミッショニングビジネス※1の育成」)の推進にもつながる取組みです。

つきましては、次のとおり、令和7年度の募集を、嶺南地域をはじめとする福井県内の企業に対して開始します。

(公財)若狭湾エネルギー研究センターとして、新産業の創出に向けて取り組んで参ります。

※1 原子炉の廃止措置(decommissioning)に際して、除染、解体、廃棄物処理など関連業務の受注を目指すビジネス

記

1. 補助金の内容等

○嶺南地域新産業創出モデル事業補助金

補助対象事業者	補助対象事業	補助率 補助限度額	募集期間
製造業等ものづくりにより事業の展開を目指す以下の企業 ①嶺南地域に事業所を有する企業 ②上記①を含むグループ	<u>基礎研究枠</u> 技術シーズの実用化の可能性を探索するための調査および基礎的な実験	補助対象経費の2/3 200万円/年 (脱炭素に資する事業の場合※2) 補助対象経費の2/3 300万円/年	3月24日(月) ～ 4月25日(金)
	<u>実用化研究枠</u> 実用化に向けた試作品・試作機等の開発および販路開拓	補助対象経費の2/3 600万円/年 (脱炭素に資する事業の場合※2) 補助対象経費の3/4 900万円/年	
①「新産業創出シーズ発掘事業」により製品等を開発した県内企業 ②「嶺南地域新産業創出モデル事業」により製品等を開発した県内企業 ③電力事業者や若狭湾エネルギー研究センターとの共同研究にて製品等を開発した県内企業 ④県が開催した「廃炉業務評価委員会」において、廃炉業務で活用可能と評価された製品等を開発した県内企業	<u>販路開拓枠</u> 展示会出展などの販路開拓および広報宣伝活動	補助対象経費の1/2 200万円/年 (脱炭素に資する事業の場合※2) 補助対象経費の2/3 300万円/年	

※2：令和6年度より、地球温暖化対策に貢献する「脱炭素化」、「カーボンニュートラル」に関する技術・製品開発や販路開拓については補助率・補助限度額を拡大しています。(ただし、令和5年度からの継続案件につきましては対象外とさせていただきます。)

2. 事業の採択

提出いただいた事業計画等についてヒアリングおよび審査を実施し、採否を決定します。

(参考に令和6年度の「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」事業の採択概要に関して裏面に掲載しています。)

3. お問い合わせ先および応募先

(公財)若狭湾エネルギー研究センター 産業育成部 川上・佐久間
〒914-0192 敦賀市長谷64号52番地1

TEL:0770-24-7276(直通) E-mail:sangyo@werc.or.jp

詳細については、ホームページに掲載しています。ホームページ➡ <https://www.werc.or.jp/support/model/>

(参 考) 令和6年度「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金」事業の採択概要

【基礎研究枠】

事業者名[所在地] (下線：嶺南企業)	テーマ	概要
<u>株小浜酒造</u> <u>[小浜市]</u>	廃棄する酒粕を利用した加工食品・パッケージ商品（酒粕美食セット）の研究開発	廃棄されることが多い、清酒製造工程で産出される「酒粕」を、地元の水産物や農産品との加工製品や、利用用途の拡大などを研究して、新たな商品を開発する。日常的な手軽さ・便利さを追求するとともに、贈答用としても、地元酒造メーカーが製造する「酒粕」パッケージ商品（酒粕美食セット）のブランド化を視野に入れて取り組む。また、これにより、社会の廃棄物・リサイクル対策の一環を担う。

【実用化研究枠】

事業者名[所在地] (下線：嶺南企業)	テーマ	概要
<u>㈱ウチダプラスチック</u> <u>グループ</u> <u>[鯖江市（美浜町含む）]</u>	グラフト重合により除臭機能を付与した眼鏡や布などの開発	PET樹脂製品（眼鏡や布や食器、頭部バンド等）への電子線照射により、除臭機能のある物質をグラフト重合させることで、除臭機能付きPET樹脂製品を開発する。除臭の課題はもちろん、安価で、強度と発色の良いものを生産（販売）するための研究をおこなう。
<u>LDD(株)</u> <u>[敦賀市]</u>	高パワー密度高走査速度自動レーザー除染装置の実用化に向けたサプレッションチャンバー等原子炉大規模建造物の除染システムの研究開発	原子力発電所の廃炉作業を進めるうえで、エネ研の特許の一部である高パワー密度高走査速度のレーザー除染方法を用いて、R4モデル事業では「パイプ/ドラム缶除染試作機」を開発し、短尺かつ大口径の除染対象物について不検出となるまで除染、R5モデル事業では長尺かつ中小口径の除染対象物について不検出となるまで除染できた。今年度は、原子炉施設内の大規模建造物であるサプレッションチャンバーなどを除染対象物として、放射性物質の不検出レベルとなる100%除染の技術を確立させ、汚染レベル2、3に該当する汚染物の極小化への目的を付けることを目的として、研究開発する。
<u>㈱トライボシステム</u> <u>[敦賀市]</u>	真空脱水技術を応用した新型浄油装置の開発(前年度実績を踏まえた試作開発機設計製作)	発電所や製鉄所において発生する油への水分混入トラブルを解決するため、従来の全量交換に代わる、油水の沸点差を応用した油水分離技術について研究を行い、新型浄油装置の試作開発を行う。今年度は、R4モデル事業での実績を踏まえた、試作開発機的设计・製作をおこなう。展示会への出展等を通じて、国内のみならず世界的に難易度が增大している潤滑油管理の一助となることを目指す。
<u>福井テレビジョン放送(株)</u> <u>[敦賀市]</u>	超小型人工衛星の電波品質測定新事業にむけての実用化研究	人工衛星に関する無線機の登録点検を実施するための測定に必要な装置やノウハウ等を獲得し、人工衛星の開発製造や運用等に関する領域の無線機の登録点検を、新たな技術サービス商品として開発する。
<u>㈱美浜運送</u> <u>[美浜町]</u>	事業化へ向けたバナメイエビ陸上養殖技術の確立	R5シーズ発掘事業で実証した、バイオフィロックによるバナメイエビの陸上養殖について、養殖水を地下水から温泉水へ変え、事業規模の実証試験をおこなう。また、地球温暖化対策への貢献となるにつながる養殖システムの構築に取り組む。

(掲載は代表企業五十音順)

【販路開拓枠】

事業者名[所在地] (下線：嶺南企業)	テーマ	概要
<u>株ウタ</u> <u>[敦賀市]</u>	北陸新幹線敦賀開業に向け新開発した敦賀御当地珈琲リキュールの販路開拓	R3、4シーズ発掘事業で開発した、地元敦賀市で焙煎した珈琲豆を蒸留酒と調合させた「御当地珈琲リキュール」について、敦賀の地域特産品として、R5モデル事業で改良したECサイトを、海外向けに充実させ、新規販路の開拓やビジネスチャンスを獲得していく。また、展示会への出展等を通じて、グローバル化を目指す。
<u>若越印刷(株)</u> <u>[敦賀市]</u>	紙製クリアファイルの販路開拓	R3、4、5モデル事業で、紙の伸び縮みや波打ちを抑えるため、湿度・温度・熱等の関係性について研究を行い、ファイル端末までの全面印刷、量産化を実現させた「紙製クリアファイル」について、展示会やメディアでの露出機会を増やし、とくにSNSに注力して、新たな販路を開拓する。また、脱プラスチック・SDGsの理解促進活動を通じて、知名度の向上、新規販路の開拓やビジネスチャンスも獲得していく。
<u>スタイル・オブ・ジャパン(株)</u> <u>[小浜市]</u>	国産圧密木材を活用した箸商品の販路開拓事業	R5モデル事業で商品開発した、海外素材に依存しない国内素材（無垢材）の表面硬度を向上させた競争力のある新たな木材「国産圧密木材」の箸製品について、国内供給ルート確保と品質改善による競争力向上を伸ばさせるとともに、国内外の展示会に出展して、販路を開拓する。また、脱炭素の視点に立つデザインや自社の品質基準を確立させ、CO2排出量を見える化して、製品の差別化を図る。
<u>株ルクールエイトプラス</u> <u>[鯖江市]</u>	北陸新幹線開業に伴い新開発した地元鯖江の酒粕と大吟醸酒を使ったプリン(〜結(むすび)〜)の販路開拓	R5シーズ発掘事業で開発した、地元鯖江の酒粕と大吟醸を使ったプリン(〜結(むすび)〜)について、Webサイト(販売)を充実させながら、展示会出展や審査会出品を通して、鯖江の新しい特産品として、広く認知してもらおうとともに、販路を開拓する。北陸新幹線開業で鯖江を訪れる観光客のお土産や、地元お客様の贈答用としての販売にも注力し、地元鯖江の誘客や地域産品の知名度向上に繋げる。

(掲載は代表企業五十音順)